

# 第1回ブランド化専門委員会資料 ～トキをシンボルとした地域活性化～



## 石川県 創造的復興プラン

能登が示す、ふるさとの未来  
Noto, the future of country



日時：令和7年1月21日（火）10：00～  
場所：県庁1002会議室

## 次 第

- 1 あいさつ
- 2 委員紹介
- 3 専門委員会の開催趣旨
- 4 トキ放鳥に向けた取組について
- 5 地域活性化の取組の方向性について
- 6 意見交換
- 7 今後のスケジュールについて

# ブランド化専門委員会 委員名簿



役 職	氏 名	出 欠
東海大学 文化社会学部広報メディア学科 准教授	野口 将輝	出
(有)良品工房 代表	白田 典子	出 (オンライン)
観光まちづくりカウンセラー	今村 まゆみ	出 (オンライン)
(有)セメントプロデュースデザイン 代表取締役社長	金谷 勉	出 (オンライン)
石川県デザインセンター 事務局長	志甫 雅人	出
石川県 戦略広報監	中塚 健也	出

# ブランド化専門委員会 座席図



## 【オンライン参加】

(有) 良品工房代表  
白田 典子

観光まちづくり カウンセラー  
今村 まゆみ

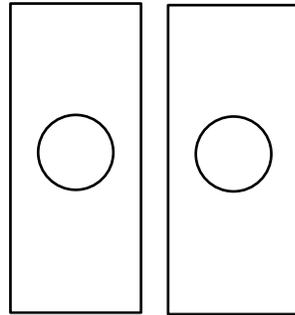
(有) セメントプロデュースデザイン  
代表取締役社長 金谷 勉

日時：令和7年1月21日（火）10：00～

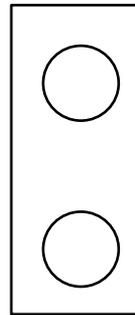
場所：県庁1002会議室

モニター

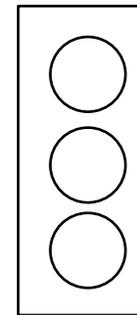
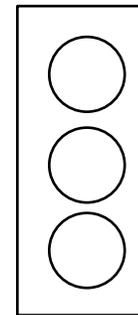
石川県デザインセンター  
事務局長  
志甫 雅人



里山振興室  
中村室長

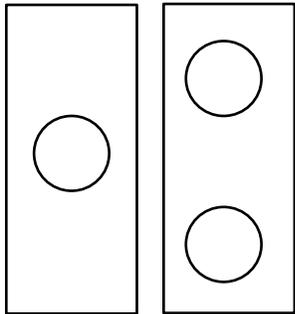


里山振興室  
堀田 室次長  
間島 課参事



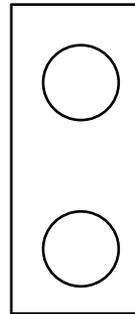
マスコミ席

東海大学文化社会学部  
広報メディア学科准教授  
野口 将輝

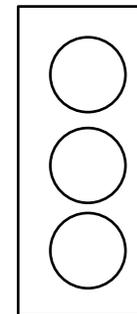
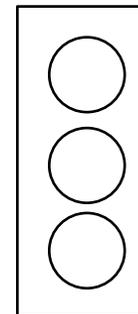


生活環境部  
森田部長

トキ共生推進室  
山田室長

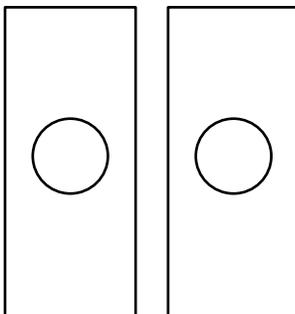


トキ共生推進室  
競 主幹  
鈴木 主任主事

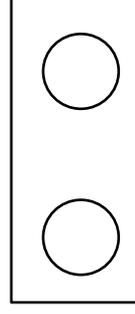


マスコミ席

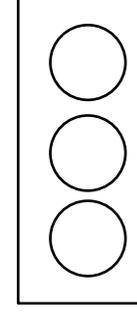
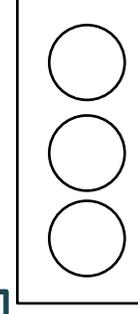
県戦略広報監  
中塚 健也



ブランド戦略課  
岡部課長



ブランド戦略課  
青木 課長補佐  
宇野 専門員



入口

## 【趣旨】

令和4年8月、能登地域がトキ放鳥候補地に選定され、能登地域トキ放鳥受入推進協議会を立ち上げ、早ければ令和8年度となる能登地域でのトキの放鳥に向けた取組を進めている。

令和6年能登半島地震により甚大な被害に見舞われたが、被災市町からは、復旧が最優先であるがトキ放鳥に向けた取組の継続を希望する声をいただいております、創造的復興プランのリーディングプロジェクトに位置付けられている、震災からの復興のシンボルとなる「トキが舞う能登の実現」を通じて、

- ・世界農業遺産「能登の里山里海」の更なる高付加価値化や
- ・交流人口の拡大など、

能登の地域活性化に向け、協議会での今後の施策の参考とするため、ブランド化専門委員会を開催し意見を聞く。

## 石川県とトキ

石川県は、本州最後のトキの生息地で、トキに大変ゆかりが深い土地であり、トキを「生物多様性」と「里山里海」の保全のシンボルとして、様々な取組を進めてきた。



いしかわ動物園で分散飼育を開始  
40年ぶりの里帰り(H22)



「トキ里山館」で一般公開を開始(H28)



小学校でのトキ出前講座(H29～)

## トキ放鳥に向けた取組

○令和4年度

国の放鳥候補地の募集を受け、**県、能登地域4市5町及び関係団体(※)**が「能登地域トキ放鳥受入推進協議会」を設立 ➡ **放鳥候補地に申請し、選定** ➡ **早ければ令和8年度の放鳥を目指す**

※協議会の構成団体

石川県、七尾市、輪島市、珠洲市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町、穴水町、能登町、珠洲商工会議所、羽咋市商工会、能登半島広域観光協会、日本旅行業協会石川県支部、はくい農業協同組合、志賀農業協同組合、能登わかば農業協同組合、能登農業協同組合、内浦町農業協同組合、中能登森林組合、能登森林組合（計21団体）



知事等による申請の様子



○令和5年度

・「能登地域トキ放鳥推進ロードマップ」記載の取組の「**実行元年**」として、各種取組を推進

# 震災と石川県創造的復興プラン



- 令和6年能登半島地震により最大震度7（マグニチュード7.6）を観測
- 能登地域の広い範囲で甚大な被害に見舞われる



- 能登地域4市5町においては、復旧が最優先であるが、トキ放鳥について前向きな姿勢
- トキの餌場の確保に向けた取組を実施してきた「トキ放鳥推進モデル地区」の多くの地区からも取組の継続意欲が示される



- 令和6年6月に策定された、能登半島地震からの創造的復興プランにおいて、「トキが舞う能登の実現」が創造的復興を象徴する「リーディングプロジェクト」に位置付け

## 【トキが舞う能登の実現】

- トキの放鳥・定着に向けた餌場の確保や営巣環境の整備
- トキとの共生に向けた社会環境の整備
- トキをシンボルとした地域活性化

トキが半世紀ぶりに石川・能登の大空を舞うという夢の実現に向けた取り組みを進め、トキと人が共生する豊かな里山里海を未来の世代へつなげる



トキの放鳥を震災からの復興のシンボルとして、放鳥実現に向けた取組を加速  
⇒R6年度6月補正予算において、必要な取組を計上し、ロードマップに反映



# 能登地域トキ放鳥推進ロードマップの全体像



**【生息環境整備】**  
放鳥候補地で、トキの生息に適した餌場環境の整備を中心とした取組を実施。

**【社会環境整備】**  
放鳥候補地をはじめ県内全域を対象に、トキとの共生に向けた気運の醸成を図る取組を実施。

**【地域活性化】**  
本州初となるトキ放鳥を契機に世界農業遺産の更なる高付加価値化や交流人口の拡大に資する取組を実施

項目	R4<着手>	R5<実行元年>	R6<加速化>	R7<仕上げ>	R8<放鳥>
生息環境整備	【生息環境調査】		●生息環境調査の仕様確定	●生息環境調査の実施	
	【餌場の確保】 ●モデル地区の選定・整備	●モデル地区の管理・生きもの調査	●民間技術による耕作放棄地の餌場化	●モデル地区の取組の横展開 ●環境保全型農業技術の確立・実証	●実証結果の普及啓発
	【営巣環境の保全】	●営巣モデル林の選定基準策定	●営巣モデル林の選定 ●トキ生態等の説明看板設置	●営巣モデル林の保全 ●営巣林保全マニュアルの作成（薬剤の樹幹注入など）	
	【天敵対策】		●天敵分布状況調査の情報収集	●天敵分布状況調査（テン、イタチなど） ●天敵対応マニュアルの作成（営巣木への波板設置など） ●天敵対応の実践訓練	
	【事業活動における生息環境への配慮の要請】			●マニュアルの作成・普及	
	【トキと共生する里地づくりネットワーク協議会】		●関係団体とのネットワーク構築（各種取組の情報共有）		
社会環境整備	【農業者等に対する理解促進】 ●シンポジウムの開催 ●先進地視察	●いしかわトキの日（5月22日）制定			
	【子ども達に対する環境教育】 ●教材の作成（デジタルコンテンツ）	●環境教育の実施 ・トキ舞ういしかわアクションシート ・トキこども検定 ・トキ出前講座 ・デジタルコンテンツの活用 など、 小中学生の環境教育を継続実施	●環境教育の拡充（未就学児～高校生） ・絵本作成 ・高校生の活動支援 ・親子で楽しめる啓発イベント		
	【観察マナーの啓発】	●観察マニュアルの検討		●いしかわ版「トキのみかた」の作成 ●観察マニュアルの作成	●いしかわ版「トキ停留所」の設置 （放鳥後、定着状況を見て設置）
	【トキ放鳥推進人材の参画・養成】	●トキめきボランティアの参画促進・受入支援			●地域で餌場確保や営巣地保全等の指導を行う人材の養成 ●地域で観察マナーの啓発等を行う人材の養成
備放鳥たに検討	【風力発電や獣害など、佐渡市にない課題の研究】 ●先進地ヒアリング、専門家ヒアリング				
	【放鳥したトキのモニタリング体制や救護体制の構築】		●モニタリング体制・データベースの情報収集	●モニタリング体制の構築・運用 ●トキの観測地点・餌生物・営巣林等のデータベースの構築・運用 ●傷病トキ発見時の連絡・搬送・治療体制の構築・運用	
地域活性化	【地場産品のブランド化のための戦略策定】	●トキをシンボルとした地域活性化 ・先進地事例の調査	●ワーキンググループの立ち上げ ・ブランド化専門委員会の設置など	●ブランド化に向けた事業実施	
	【交流人口の拡大】	●米などの農林水産物のブランド化に向けた検討 ●モデル地区等で生産した米の販路確保		●トキツーリズムの構築 ●旅館、ホテル、旅行会社従業員への啓発	

# 生息環境整備の取組



# 生息環境整備の取組 ～モデル地区の設置～

## ◆トキ放鳥推進モデル地区の設置 令和4年度

- 能登地域の4市5町にトキの餌場となる水田をモデル的に整備し、早ければ令和8年度となる放鳥に向け、トキの採餌環境を確保する
- また、モデル地区での取組を通じて、農業者をはじめとする地域の意識醸成を図る

- 各市町に1地区ずつモデル地区を選定
- トキの餌場となる水田をモデル的に整備し、水稻栽培を実施
- 地区の農業者、住民等が組織する団体が主体となり、他地域の県民や学生等も参画しながら、トキの生息に適した環境創出に取り組む



◆は七尾市による単独整備地区

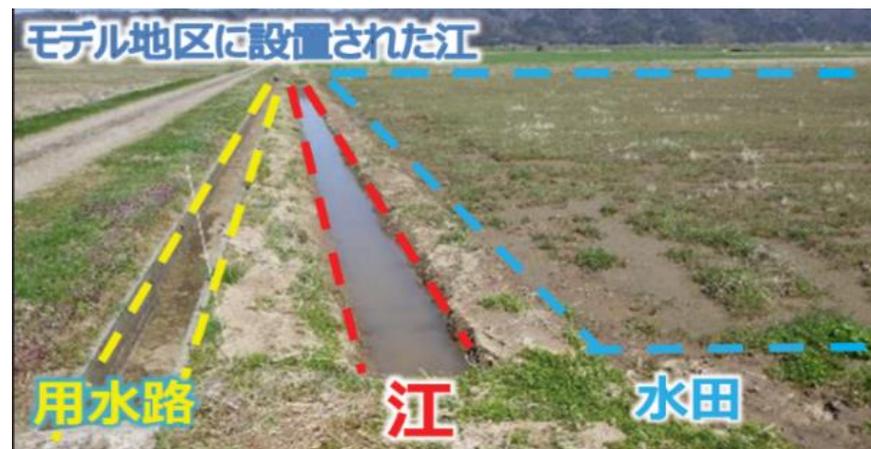


# 生息環境整備の取組 ～モデル地区の取組内容～

## ◆トキ放鳥推進モデル地区の取組内容 令和5年度～

○地域の農業者、住民等が組織する団体が主体となり、トキの餌となるドジョウやカエルなどの生息環境の整備（餌場の確保）に取り組む

- | トキ放鳥推進モデル地区の取組内容 |
|------------------|
| ①化学肥料・化学合成農薬の5割減 |
| ②江や水田魚道、水張水田の設置  |
| ③無農薬での畦畔除草       |
| ④冬期湛水の実施         |
| ⑤生きもの調査の実施       |



## ◆餌資源量調査の実施

令和6年度

○放鳥候補地にトキの生息に適した餌場環境が確保され、個体群の形成に必要な環境収容力があることを確認

### 【本県調査のポイント】

- 能登地域を地形的特徴で区分し、各区分の水田面積割合に応じ、調査地区を設定
- 15地区×15箇所=225箇所以上の調査地点を確保
- 3季（春季、夏季、冬季）ごとに、トキの採餌特性を踏まえ、水田と畦畔を調査

### （調査の概要）

○現地調査  
・水田の中で水生生物、畦畔で陸上生物や土壌生物を採取し、採取された生物の個体数と湿重量を計測

○時期  
・水田の耕作状況に合わせ、以下の時期ごとに現地調査を実施

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
田植え時期 ～中干し期		←→ 水田+畦畔										
稲株成長期 ～稲刈り					←→ 畦畔のみ							
稲刈り後の 積雪期								←→ 水田のみ				



調査の様子

# 生息環境整備の取組 ～モデル地区の取組の横展開～

## ◆トキ放鳥推進モデル地区の取組の横展開 令和6年度～

○トキ放鳥推進モデル地区の取組を新たに他地区に拡大させる事業を開始

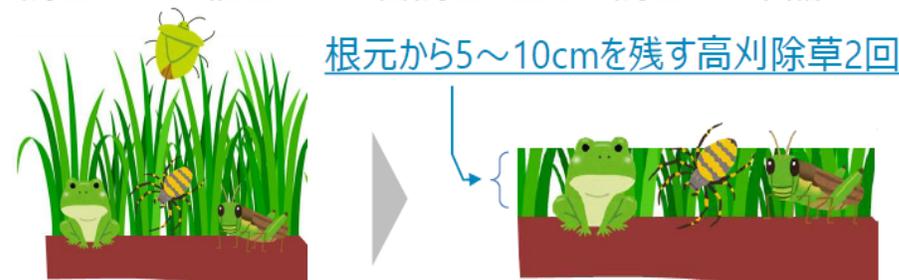
トキの生息に適した環境創出の取組を他地域に普及拡大するため、江や魚道等の設置に係る支援を開始



併せて、生物多様性の確保と省力化を両立する除草方法を検討

⇒作業負担を軽減しつつ、餌場確保を目指す

＜調査項目＞ 植生への影響調査、生き物調査、玄米品質



- ◎ トキの餌となる生き物の生息環境を確保
- ◎ カメムシの餌となるイネ科雑草が減少

# 社会環境整備の取組



社会環境整備の取組  
～「いしかわトキの日」の制定および啓発イベント～

◆「いしかわトキの日記念キックオフイベント」の開催 令和5年度

- トキの学名である「ニッポニア・ニッポン」にちなみ国際生物多様性の日でもある5月22日を「いしかわトキの日」に制定
- トキとの共生に向けた機運醸成を図るため、令和5年5月21日（日）に記念キックオフイベントを県内全域で開催

能登地区

- ・トキについて楽しく学べる参加型授業（穴水町）
- ・田んぼの中の生きもの観察会（七尾市）

金沢市近郊

- ・環境省希少種保全推進室長と環境系エンターテイナー「WoWキツネザル」氏によるトキの生態等をテーマとしたトークセッションとトキクイズ（津幡町）
- ・野鳥観察会（津幡町）
- ・絵本の読み聞かせとクイズ（金沢市）

加賀地区

- ・トキの折り紙体験会、ビオトープ観察会（能美市）

【参加者の声】  
人の手で絶滅してしまったので、  
人の手で令和の空に飛ぶトキを  
復活させたいと思いました



トークセッションの様子



生きもの観察会の様子

イベント全体で447名参加、約400名がYouTubeで視聴

# 社会環境整備の取組 ～環境教育の実施～

## ◆次世代を担う子ども達への環境教育の実施 平成29年度～

○次代のいしかわを担う子ども達のトキに対する一層の理解を深めることを通じて、トキの保護、ひいては生物多様性についての意識を醸成し、トキと人との共生するいしかわの推進を図る

### 県内全校対象

#### トキ舞ういしかわアクションシート

県内小学生4～6年生(約3万人)を対象に、トキの生態や環境の大切さを分かりやすく紹介する夏休み用の環境教材を配布



アクションシート  
へリンク

#### いしかわトキこども検定

県内小学生5～6年生(約2万人)を対象に、トキの知識を深め、認知度向上を図る目的で検定試験を実施



トキクイズ100問  
をHPに掲載

#### トキ出前講座

県内小学生5～6年生を対象に、講師を派遣し、子ども達がトキの生態などの理解を深める講座を開催

日本中国朱鷺保護協会が講師



参加実績	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
トキ舞ういしかわアクションシート	—	5,424名	6,278名	回収なし※	7,416名	6,921名	8,964名
いしかわトキこども検定	—	1,754名	8,122名	1,140名※	9,849名	10,492名	10,282名
トキ出前講座	6校	7校	6校	8校	7校	2校	6校

年々、参加者数が増加傾向にあり、トキ学習の取組が浸透

※新型コロナの影響で取組縮小

◆環境教育の充実 **令和6年度～**

○これまでも環境教育に努めてきたが、トキ放鳥の実現に向けた社会環境整備を進めるため、小さなお子さんが親しめる取組や親子で学べる場の提供など、さらなる充実を図る

**絵本の製作**

児童向けのトキの絵本を作成し、県内の全小学校や保育所等に配布し、読み聞かせ会や授業等で活用



村本義雄トキ・パ・バ・イザ-協力  
小宮輝之上野動物園元園長監修

**啓発イベントの実施**

親子でトキを学べる啓発イベントを県内全域で開催

能登、金沢、加賀で  
各2回、全6回実施



**高校生等のトキ啓発活動に対する支援**

高校生が実施するトキに関する啓発活動を支援

県内3校より申請済み  
ほか2校が申請を検討



従来の小学生向け環境教育と併せて、**未就学児から高校生まで切れ目のない環境教育**を実施

# 社会環境整備の取組 ～ボランティア活動を通じた農業者の取組への理解促進～

## ◆「トキめきボランティア」の実施 令和5年度～

○ドジョウやカエル等が生息するトキの餌場を整備するため、農業者が行う、畦の草刈りや魚道の整備・補修等の取り組みを支援するとともに、取組の理解促進を図り、県全体でのトキ放鳥に向けた機運を醸成

トキの餌場となる水田の畦道の除草、生きもの調査等をボランティア活動で支援



募集チラシ



畦の草刈りの様子



トキめきボランティア参加者

これまでに延べ15回、合計217人のボランティアが参加

# 社会環境整備の取組 ～シンポジウムの開催～

## ◆「能登地域トキ放鳥推進シンポジウム」の開催 令和4年度～

○生物多様性保全の先進地の取組や、トキとの共生による地域の活性化などについて、能登の農業関係者などをはじめとする県民の皆様の理解を深める

### R4（第1回）

#### ・基調講演

「本州でのトキ復活に向けて」 **小宮輝之氏**  
「人とトキが共に生きる島づくり」 **佐渡市長 渡辺 竜五氏**

#### ・石川県立津幡高等学校朱鷺サポート隊による取組発表

#### ・パネルディスカッション

「トキやコウノトリを育む環境づくり」をテーマに、行政（豊岡市）、地元農業関係者の代表、佐渡でトキを育む環境づくりに取り組む農業者がディスカッションを実施



**370名が参加**

・有意義なシンポジウムと好評  
・子どもが楽しく学べるような  
シンポジウム開催も期待する声

### R5（第2回）

#### ・基調講演

「豊岡市におけるコウノトリの取組について」  
**豊岡市コウノトリ共生部長 坂本 成彦氏**

#### ・石川県立金沢泉丘高等学校新聞部による取組発表

#### ・パネルディスカッション

「トキとの共生による地域の活性化」をテーマに、行政（豊岡市）、地元のコメ生産者、販路開拓の専門家がそれぞれの知見をもとにディスカッションを実施



**140名が参加し、約300名がYouTubeで視聴**

### R6「トキ子どもフェスタ」を開催

- ・小宮輝之 上野動物園元園長とほくりくアイドル部のトークショー
- ・子どもが楽しめるワークショップ開催  
(缶バッチ作り、クッキー作り、ポン菓子実演)



◆トキの生態や本県の取組等を解説したデジタルコンテンツの活用 令和5年度～

- トキの生態や観察マナー等を広く紹介するためのデジタルコンテンツを本県トキスーパーバイザー 村本義雄氏や環境省佐渡自然保護官職員等の協力を得て作成
- 県内の教育委員会や小中学校等での活用の働きかけを実施

- **全体編**：石川県とトキとのつながりや、トキの観察マナー、能登地域での放鳥に向けた取組等を紹介
- **野生復帰編**：トキの野生復帰に向けた準備から放鳥に至るまでの取組、野生復帰がもたらす効果を丁寧に紹介
- **生態編**：トキの生態や生息環境等を丁寧に紹介



通常版



字幕版



手話版

通常版、字幕版、手話版の3種類を公開し、様々な方に視聴いただけるよう対応

- ➡
- **トータルで約6,400回視聴**
  - 県内全公立小学校(200校)を対象にアンケートを実施し、**回答があった113校中97校(86%)が活用したと回答**